



令和7年度伝統文化親子教室事業

長門の地域伝統芸能 体験ワークショップ

参加費
無料

地域の誇りを継ぐ

そして君は、地域の大切な「ひとり」になる

夏休みの恒例となった、ルネッサながとの「長門の地域伝統芸能体験ワークショップ」。多くの参加者にご好評をいただき、今年で4回目の開催となります。地域に伝えられた伝統芸能は、先人たちが代々伝えてきた地域の誇りそのものです。地域の誇りを受け継ぐことで、地域にとって大切な「ひとり」になることができる。そんな貴重な体験となるようなワークショップを行います。夏休みの自由研究にも最適な「長門の地域伝統芸能体験ワークショップ」に、是非ご参加ください！

今年はずっと、「仙崎祇園囃子」



今年の「長門の地域伝統芸能体験ワークショップ」は「仙崎祇園囃子」にフォーカスします！唄や踊り、三味線、太鼓、笛などの和楽器に加え、和装の着付けや美しい所作など、地域伝統芸能のあらゆる要素が体験できる、価値あるワークショップにご参加ください！

7/6 (日)	13:00~16:00	長門市の伝統芸能・仙崎祇園囃子、俵山女歌舞伎、瀬戸崎鯨唄を学ぼう	会場	ルネッサながと
7/9 (水)	16:00~18:00	1限目：祇園ばやしの衣裳を学ぼう 2限目：祇園ばやしの舞を体験	会場	ルネッサながと
7/12 (土)	8:00~10:00	3限目：祇園ばやしで使う山車や道具について学ぼう	会場	仙崎・八阪神社
7/13 (日)	13:00~15:00	4限目：祇園ばやしで使う笛や太鼓、三味線などの楽器を体験	会場	ルネッサながと
7/20 (日)	16:00~18:00	5限目：瀬戸崎鯨唄を歌ってみよう 6限目：祇園祭の行事を学ぼう	会場	仙崎・八阪神社
7/23 (水)	14:00~16:00	7限目：本格的な舞台を体験 8限目：祇園ばやしの舞を体験	会場	ルネッサながと
8/10 (日)	13:00~16:00	9限目：衣裳と礼法について学ぼう 10限目：衣裳を着けて実演体験	会場	ルネッサながと

▶ワークショップへの参加、内容のお問い合わせは

山口県民芸術文化ホール



ルネッサながと

TEL : 0837-26-6001

▶ワークショップへの参加費は無料です。参加には事前登録が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

■主催：公益財団法人長門市文化振興財団

■会場：ルネッサながと、仙崎・八阪神社

■後援：山口県、山口県教育委員会、長門市、長門市教育委員会、長門文化協会、ながとテレビ

江戸時代初期から続く大津三大祭りのひとつ、 「仙崎祇園祭」を華やかに彩る伝統の祇園囃子を、 とことん体験する充実のワークショップ



仙崎祇園囃子は、江戸時代初期から続く伝統行事で、深川の赤崎祭り、油谷の人丸祭りとともに「大津三大祭り」の一つと言われる「仙崎祇園祭」で、各町内を巡行する山車の上で奏でられる伝統の祭囃子です。今年の「長門の地域伝統芸能体験ワークショップ」は、長門市におけるソウルミュージックともいえるこの仙崎祇園囃子を、とことん体験する充実のワークショップを実施します。仙崎祇園囃子には三味線、太鼓、笛、鉦といった和楽器に加え、美しく着飾った舞妓の可憐な日本舞踊といった、地域伝統芸能のあらゆる要素が詰まっており、伝統芸能を学ぶ上で最適の環境を提供できます。また、今回は「学びのきっかけ」となるように、同じく長門の地域伝統芸能である俵山女歌舞伎や瀬戸崎鯨唄を学ぶワークショップも実施します。この機会にぜひご参加いただき、長門の地域伝統芸能の魅力を体感してください。

仙崎祇園囃子



仙崎祇園囃子は、仙崎地区で行われる大津三大祭りのひとつ「仙崎祇園祭」で演奏される伝統的なお囃子です。祭りでは仙崎地区の各町内を神輿や山車が練り歩き、その際に、山車の上で仙崎祇園囃子が奏でられ、祭りを盛り上げます。特に、小学生の舞妓が、山車の上で舞踊を披露する光景は、祭りの華とされています。

●指導：仙崎祇園囃子保存会

俵山女歌舞伎

【山口県指定無形民俗文化財／長門市】



4月23日の熊野神社祭りに奉納される歌舞伎芝居です。嘉永4年(1851年)8月の火災で焼けた俵山温泉の復興を記念して開かれた歌舞伎興業の一座が、それ以来、各地での巡業を終えると俵山へ戻ってきては神社に芝居を奉納するようになり、やがてこの地に住み着くようになりました。一座は、女性ばかりで構成され、「雛勝芝居」、「俵山女歌舞伎」などと呼ばれ、その芸が今に伝えられています。

●指導：俵山女歌舞伎保存会

瀬戸崎鯨唄

【長門市指定無形民俗文化財】



江戸時代、瀬戸崎(現仙崎)は通浦とともに北浦捕鯨の先進地として栄えました。鯨唄は仕事唄、大漁唄として歌い継がれてきたものです。『防長風土注進案』にもこの歌が記されており、時代とともに形を変えながら、古式捕鯨が衰退した明治後期に有志が「瀬戸崎鯨唄保存会」を結成し、現在まで伝えられてきました。

●指導：瀬戸崎鯨唄保存会

●お申し込み方法

ルネッサながとへ直接お電話いただくか、公式ホームページ内の【お問い合わせ】フォーム<https://www.renaissance-nagato.jp/contact>に必要事項をご記入いただき「お問い合わせ内容」に学校名、年齢、学年と「山口・長門の地域伝統芸能ワークショップ参加希望」と記入していただき、参加したいワークショップの番号を上記から選んで記入してください(複数参加も可)。

各ワークショップの定員は20名です。定員に達し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

●ワークショップへの参加、内容のお問い合わせは
山口県民芸術文化ホール
ルネッサながと

お問合せ電話番号
公式HPアドレス

0837-26-6001
<https://www.renaissance-nagato.jp/>